

# 見守り 新鮮情報

## 第196号

「生活保護センター」を名乗る人から「あなたの個人情報が3カ所に漏れている。2カ所は取り消せたが、1カ所(A社)だけは取り消せない。代理の人を立てる必要がある」という電話があり、ボランティア団体の人が代理人になってくれることになった。すると、A社から連絡があり、自分に振られている「番号」を教えられた。その後、代理人から「書類に書くのに必要」とその番号を聞かれ教えたところ、A社から「番号を他に教えたのは違法行為になるため、社員が逮捕された。あなたが保釈金1千万円払うように」と求められ、宅配便で現金を送った。(70歳代 女性)



## 「個人情報を削除してあげる」 公的機関をかたる詐欺が急増

### ひとこと助言



- 公的機関等をかたり「個人情報が漏れているので削除してあげる」と持ちかけ、最終的にはお金をだまし取る手口が急増しています。
- 個人情報の削除を持ちかける電話は詐欺です。相手にせず、すぐに電話を切ってください。
- 一度お金を支払ってしまうと取り戻すことは極めて困難です。絶対に支払ってはいけません。
- 困ったときは、お住まいの自治体の消費生活センター等にご相談ください。